

日本脳炎の予防接種はお済みですか

健康・保険課 保健予防係 ☎(232)4912

母子健康手帳で接種回数を確認し、不足している場合は接種しましょう。

日本脳炎とは

ブタなどの体内で増えた日本脳炎ウイルスが、蚊によって媒介され感染します。7、10日の潜伏期間の後、高熱、頭痛、嘔吐、意識障害、けいれんなどの症状を示す急性脳炎を起します。ヒトからヒトへの感染はありません。

母子健康手帳で接種履歴を確認し、日本脳炎の接種回数が不足している場合は接種しましょう。

費用 無料

町指定医療機関

「菊陽町予防接種だより」に掲載（事前に予約が必要です）

持参する物

母子健康手帳、予診票*

※予診票の交付が必要な人は、母子健康手帳と印鑑を持参し、健康・保険課で交付申請をしてください。

対象者

	接種対象年齢	回数
第1期初回	生後6カ月～90カ月(7歳6カ月)に至るまで	2回
第1期追加		1回
第2期	9歳以上13歳未満	1回
特例措置*	①平成11年4月2日～平成19年4月1日生まれ(20歳未満までの間)	1～4回(過去の接種回数に準じた残りの回数)
	②平成19年4月2日～平成21年10月1日生まれ(9歳～13歳未満の間)	1～3回(第1期分の過去の接種回数に準じた残りの回数)

※特例措置とは、平成17年の積極的な接種勧奨の差し控えて、第1期、第2期の接種が受けられなかった人の接種機会を確保するためのものです。



5月31日は世界禁煙デーです

健康・保険課 保健予防係 ☎(232)4912

世界禁煙デーは世界保健機関(WHO)が制定した禁煙を推進するための日です。厚生労働省でも、世界禁煙デーに始まる1週間を「禁煙週間」と定めています。

この日あるたばこの害

本人への影響

日本人が命を落とす原因の一つがたばこです。たばこは脳卒中をはじめ多くの病気と関係しており、年間約13万人がたばこが原因で亡くなっていると報告されています。

周囲への影響

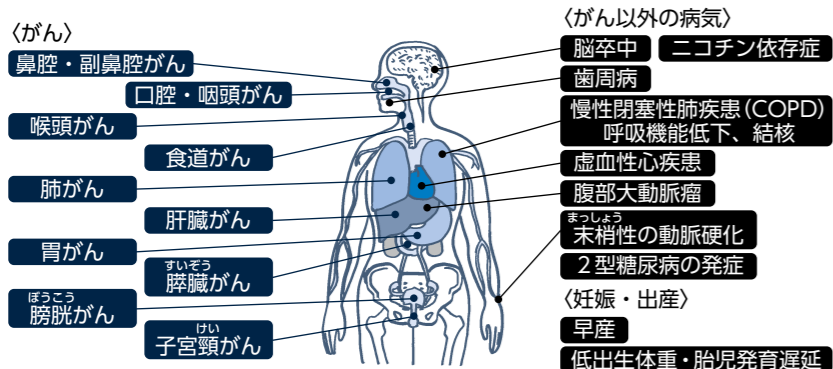
たばこの煙には5千種類以上の化学物質、70種類の発がん物質が含まれています。日本では受動喫煙が原因で、脳卒中や虚血性心疾患、肺がん、乳幼児突然死症候群(SIDS)などにより年間1万5千人が亡くなっていると推計されています。

たばこをやめるために

- 一日も早く禁煙にチャレンジして、自分と家族の健康を守りましょう。
- 禁煙開始日を決める
- 禁煙の理由をはっきりさせる
- 吸わない環境づくり

- 吸いたくなってきたときの対処法を考えておく
- 医療機関で禁煙治療を受ける

喫煙者本人への健康影響 喫煙との関連が「確実」と判定された病気



出典)厚生労働省検討会報告書 喫煙の健康影響に関する検討会編:喫煙と健康、2016

平成元年2月号から28年12月号までを製本「広報まきよう縮刷版」を販売

町では、「縮刷版3・4・5・6(平成元年2月号～28年12月号)」を販売しています。この縮刷版は、各行政区に1セットずつ配布しているほか、総合政策課、西部支所、各町民センター、図書館などでも閲覧することができます。菊陽バイパス(国道57号線)の開通など、基盤整備が進み、町が発展する様子が記録されています。



販売物

広報まきよう縮刷版3・4・5・6
《1セット4分冊(分売不可)》

販売価格

1セット 4千円

購入方法

- ①総合政策課に電話で申し込み
 - ②総合政策課窓口で代金支払い、受け取り
- ※受付時間：午前8時30分～午後5時15分
(土・日・祝日を除く)

注意事項

- 申し込みは1人につき1セットまでです。
- 先着順での販売ですので、在庫がなくなり次第受け付けを終了します。
- 県外在住などで直接受け取ることができない人はご相談ください。

問い合わせ

総合政策課 企画政策係
☎(232)2112

ピロリ菌検査の助成を始めます

ピロリ菌(ヘリコバクター・ピロリ)は、細菌の一種で、感染していると胃がんなどの病気を発症する原因となることがあります。血液または尿の検査によりピロリ菌感染の有無を調べることができます。

実施期間 5月13日(月)～9月30日(月)

対象者 検査日時時点で40歳以上の人

※ただし、次に該当する場合は対象外です。

- ・明らかな上部消化器症状があり、胃や十二指腸潰瘍が強く疑われる
- ・食道、胃、十二指腸の疾患で治療中である
- ・胃や十二指腸の手術歴がある
- ・腎不全と診断されたことがある
- ・過去にピロリ菌を除菌したことがある
- ・過去にピロリ菌検査を受けたことがある

自己負担額 1,000円

実施方法

血液検査または尿検査(抗体検査)

※医療機関によって実施方法が異なります。

申込方法

健康・保険課の窓口または電話で申し込んでください。受付後に申請書を交付しますので、受け取ってから医療機関に予約してください。

町指定医療機関

いけだ泌尿器科・内科	東熊本第二病院
河野内科クリニック	ふじおか内科
菊陽あきたクリニック	本多内科胃腸科医院
菊陽中部クリニック	宮原内科皮膚科医院
熊本リハビリテーション病院	武蔵しもむら医院
仁誠会クリニック光の森	

※ピロリ菌に感染していた場合の除菌治療については自己負担となりますのでご注意ください。

問い合わせ

健康・保険課 保健予防係
☎(232)4912